

5月
No.561
2016(平成28年)

広報
UBUYAMA
うぶやま

熊本地震

震度6の衝撃

特別号

もくじ

- 2 熊本地震
- 4 暮らしの情報
子牛市場セリ成績表
人口の動き
文芸のいずみ
- 6 平成28年度当初予算
- 8 むらのわだい

熊本地震 ～村内各地に被害～

4月14日(木)、熊本県熊本地方を震源地に最大震度7(益城町)の地震が発生し、産山村でも震度4を観測しました。その後、16日(土)の午前1時25分頃に益城町及び西原村で最大震度7(産山村は震度5強)、3時55分には産山村を震源地に震度6強の地震が発生しました。村では震度5強の地震発生直後、産山村災害対策本部を設置し、村民の安否確認や避難所の設置、道路・水道・家屋等について応急対応を行いました。

度重なる余震などによる家屋被害や、被害が発生する恐れがあった方など、多くの村民が長期にわたり公民館や小学校などの避難所や車内での避難生活を余儀なくされました。

他の市町村では、エコノミークラス症候群や地震のストレスなどの影響で亡くなられた方もおり、村内では、保健師はじめ役場職員が各避難所を回り、運動や水分補給を呼びかけました。

これから復興に向けて本格的に取り組んでいきますので、村民の皆様のご協力をお願い致します。

【地震回数の状況】 ※4月25日現在

月 日	地震回数 (熊本・大分県)	うち産山村震度1以上		
		計	震度1~3	震度4~6
4月14日(木)	40	11	10	1
4月15日(金)	112	9	9	0
4月16日(土)	202	139	131	8
4月17日(日)	138	33	30	3
4月18日(月)	79	37	36	1
4月19日(火)	81	34	33	1
4月20日(水)	74	15	15	0
4月21日(木)	48	11	10	1
4月22日(金)	41	9	9	0
4月23日(土)	28	4	4	0
4月24日(日)	30	9	9	0
計	873	311	296	15

【産山村の被害状況】

■人的な被害

負傷者(軽傷)	2名
---------	----

■家屋の被害概要(5月5日現在)

全壊	6戸
大規模半壊	5戸
半壊	17戸
一部損壊	104戸
計	132戸
調査中	30戸

■道路の被害(4月28日現在)

※村内幹線道路は、通行可
・県道南小国・波野線(復旧)

全面通行止	10箇所
片側通行止	6箇所

* その他道路についても亀裂、沈下あり
被害額について現在調査中

* 水道施設の被害・・・現在は復旧(仮復旧)

* 農地・農業施設の被害・・・被害多数(現在調査中)

* 治山関係の被害・・・現在調査中

時系列で見る熊本地震

4月14日(木)	21:26	熊本地方を震源に最大震度7(益城町)の地震発生(前震) 産山村 震度4
4月16日(土)	1:25	熊本地方を震源に最大震度7(益城町・西原村)の地震発生(本震) 産山村 震度5強
	1:25	産山村災害対策本部設置
	2:00	避難勧告発令
	3:55	産山村を震源に最大震度6強の地震発生 安否確認(消防団員・住民により午前中に村民全員の無事を確認) 夜が明けて道路・水道・家屋等の応急復旧作業開始 避難所開放 (日向消防詰所・田尻、山鹿、南部地区公民館、産山小学校など) 《避難状況》指定避難所5箇所186名 (集会所等及び車での避難者を除く)
4月17日(日)		《避難状況》指定避難所5箇所114名 (集会所等及び車での避難者を除く)
4月18日(月)	12:00	避難勧告解除
	20:41	阿蘇地方を震源に最大震度5強(産山村・阿蘇市・竹田市)の地震発生
	20:52	避難勧告発令 《避難状況》指定避難所5箇所203名 (集会所等及び車での避難者を除く)
4月24日(日)	15:00	避難勧告解除

村民の皆様へ

このたびの熊本地方や阿蘇地方を震源とする「熊本地震」により、被災された皆様によりお見舞い申し上げます。熊本市や益城町、西原村、南阿蘇村など各地に甚大な被害をもたらした「熊本地震」で、本村でも前震と呼ばれる最初の揺れは震度5強、その後の本震では震度6強といふこれまでに経験したことのない大きな地震に2度も見舞われました。

ライフラインである、道路や水道、家屋等に多くの被害が発生し、村民の皆様には多大なご心配をおかけしました。またこのような非常事態の中で、情報収集や住民の避難誘導、被災家屋等における迅速な復旧作業、防犯対策などご尽力いただきました消防団各位に心より感謝申し上げます。

余震への不安などを抱え、完全に復興するには相当な時間が必要ですが、今回の地震を教訓に、有事の際の避難所や支援助資、正確な情報提供など災害対策のあり方について再点検し、安全で安心して暮らせる災害に強い村をつつていきたいと思っております。

また、国や県などの関係機関と連携し震災に関する支援策に早急に取り組みます。

本村は、過去にも幾度の災害を乗り越え、現在の産山村を築き上げてきました。私たちもこの苦難を、力を合わせて乗り越えていかなければなりません。

今年も、野焼きの後の新緑が青々と茂り、一部田植えも始まり、少しずつですがいつもの産山村の姿を取り戻しつつあります。

これまでに、大勢の皆様から頂いた心温まる励ましとご支援に心えるべく、村民の皆様と心をついにし、一日も早い復興に向けて頑張りたいと思っております。

産山村長 市原 正文



役場駐車場に対策本部設置



県道 南小国・波野線(杖木原)



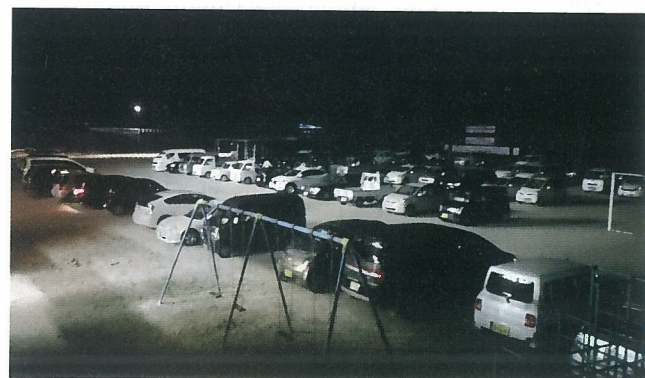
池山水源が白濁



大利～菅生線(片俣神社近く)



産山・田尻線(御湯船)



小・中学校グラウンド

森林の集約化

熊本県では、県内の豊かな森林資源を最大限に活用した、林業の成長産業化の実現に向け、森林の面的まとまりを確保し、木材を低コストで安定的に供給できる体制を整備するため、「森林の集約化」に取り組んでいます。

この取組では、県が、自ら森林を経営・管理することが困難な方に対して、所有権の移転を行うための「あっせん」の支援等も行っています。

<お問い合わせ>

○県庁森林整備課

☎096-333-2441

○お近くの県広域本部(地域振興局)林務課までお尋ねください。

オートポリス・SPA直入
無料年間パス配布!

オートポリス、SPA直入で開催す2輪・4輪の一部レースやイベントで使用できる無料年間パスを配布します。

配布対象者産山村にお住まいの方

○配布物

「オートポリス・SPA直入 ご近所パス」(お1人様1枚のみ)

○配布場所

産山村役場企画振興課

○受付期間

平成28年7月末日

<お問い合わせ>

○(株)オートポリス

☎0973-55-1111

○役場企画振興課

☎25-2211

《役場電話番号》

- 総務課 25-2211
- 企画振興課 25-2211
- 健康福祉課 25-2212
- 住民課 25-2212
- 経済建設課 25-2213
- 教育委員会 25-2214

農地を『貸したい方』
『借りたい方』を募集!

農地中間管理機構(熊本県農業公社)では、農業経営を縮小される方などから農地を借り受け、担い手農家などに貸し出しを行っております。

『地域の担い手農家に農地を貸したい』、『良い農地があれば借りたい』という方は、市町村やJAの担当窓口、熊本県農業公社にご相談ください。

<お問い合わせ>

熊本県農業公社

☎096-213-1234

熊本地震に伴う国税申告期限の延長

この度の平成28年熊本地震発生に伴い、熊本県において国税に関する申告、申請、納付等の期限の延長を行いました。詳しくは国税庁HPをご覧ください。

軽自動車税の減免について

心身に障がいのある人のために使用されている軽自動車について、一定の要件のもと軽自動車税の減免制度があります。

※ 減免対象車両は障がい者等1人につき軽自動車の1台に限ります。

※ 申請後の審査により不受理となる場合があります。

【対象】心身障がい者又は戦傷病者が所有する車両

心身障がい者(児)又は戦傷病者のために常時介護者が運転する車両

【申請期間】納税通知書到着後から納期限1週間前の

5月25日(水)まで。

※5月26日以降の提出は受付できません。

【必要書類等】①減免を受ける車両の軽自動車納税通知書

②印鑑

③運転する人の運転免許証

④身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳等の障害者手帳

<お問い合わせ先>

産山村役場 住民課税務係 ☎0967-25-2212



竹の畑・板木線(竹の畑)



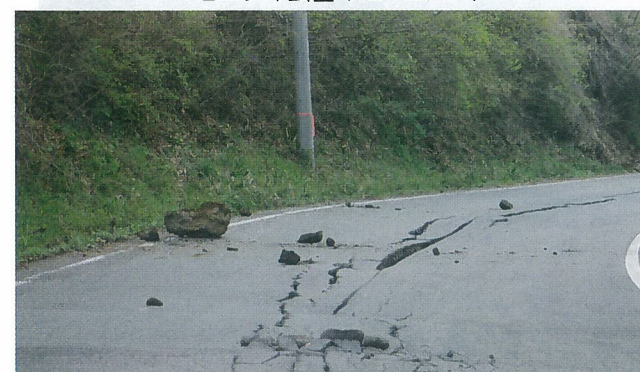
御湯船温泉が自噴



ヒゴタイ公園のモニュメント



うぶやま牧場駐車場に並ぶ自衛隊車輛(第6師団)



杖木原・小柏線(杖木原)



片俣神社

熊本県子牛市場品種別セリ成績表 熊本県畜産農協阿蘇支所統計による
○市場セリ日:平成28年4月6日(水)~8日(金)

種別	性別	頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢
褐毛	去勢	208	778,296	42,059	308	2,524	275
	メス	158	618,676	9,556	284	2,181	288
黒毛	去勢	2	750,750	32,820	304	2,363	284
	メス	2	590,100	34,980	269	2,100	292
黒毛	去勢	479	845,318	1,008	300	2,817	284
	メス	311	763,275	49,252	276	2,769	289
黒毛	去勢	10	835,905	▲46,289	292	2,729	290
	メス	11	757,718	4,094	283	2,557	292

お悔やみ申し上げます

・森本テルエ様
3月31日没(乙宮)

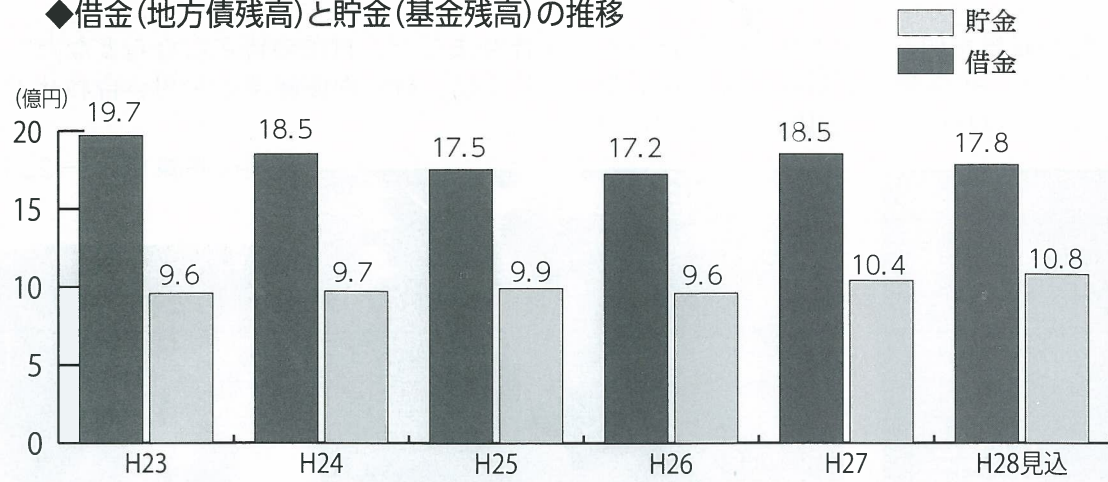
産山村人口の動き(4月28日現在)

男.....829人
女.....752人
合計.....1,581人
世帯数.....626戸

男 出生 0人 死亡 1人
転入 1人 転出 2人
女 出生 0人 死亡 1人
転入 2人 転出 2人

文芸のいすみ
石尾野の里に鎮まる石の塔
古代梵字に現し世の風
御湯船 関野 侃作
おはよう
亡き義父へ挨拶し
今遅けれど
言葉で孝行
日向 西澤 美幸
震災の
速報たびに
こころ病む
みたまの立ちを
祈るばかりか
山鹿 酒井 耐子
初芽出し
かわず鳴く声に
こころ急ぐ
山鹿 酒井 耐子
芍薬の蕾ふくらみ
山鹿 佐藤ヨシ子
退院す

◆借金(地方債残高)と貯金(基金残高)の推移



【目的別グラフ】
歳出合計
18億2,300万円



地方創生加速化交付金に伴う補正予算

(平成27年度3月補正で計上、平成28年度繰越事業)

国は、平成27年度補正予算で「地方創生加速化交付金」を創設しました。それに伴い、村では右記の事業を実施するため平成27年度補正予算を計上しました。なお、事業は平成28年度に繰り越して実施いたします。

【ブラウンスイス牛売り出しプロジェクト】

トレーサビリティ勉強会を含む販売戦略の作成経費及び販促経費
・運営経費(85万円)
・販促経費(324万円)
・販促企画分野専門職員(289万円)

【村の資源の有効活用プロジェクト】

・ヒゴタイ公園内施設の機能性向上及びデザイン改修(2,826万円)
・村の案内人養成(43万円)
・ガイドブック制作(50万円)
・歴史的・文化的資源の歴史的価値付け(500万円)

【村の認知度向上プロジェクト】

・ポータルサイト構築及び産山プロモーションコンテンツ制作(2,431万円)

【一般会計】

福祉や教育、道路の整備など村の基礎的な行政サービスを行うための会計です。

【特別会計】

国民健康保険税などの特定の収入や支出を経理する会計です。

【地方交付税】

どこの市町村も一定水準のサービスが提供できるように、国から交付されるお金

【地方譲与税】

国が徴収した自動車重量税等から村へ配分され交付されるお金

【村債】

村が大きな事業をするときに国や銀行等から借りるお金。村の借金

【人件費】

職員や特別職の給与、議員の報酬など

【普通建設事業】

道路・橋梁や公共施設の整備などに要する経費

【物件費】

賃金、旅費、施設の維持管理などに要する経費

【公債費】

村の借入金の元金および利子の償還に要する経費

【扶助費】

高齢者や児童などに対して行う様々な支援に要する経費

平成28年度当初予算

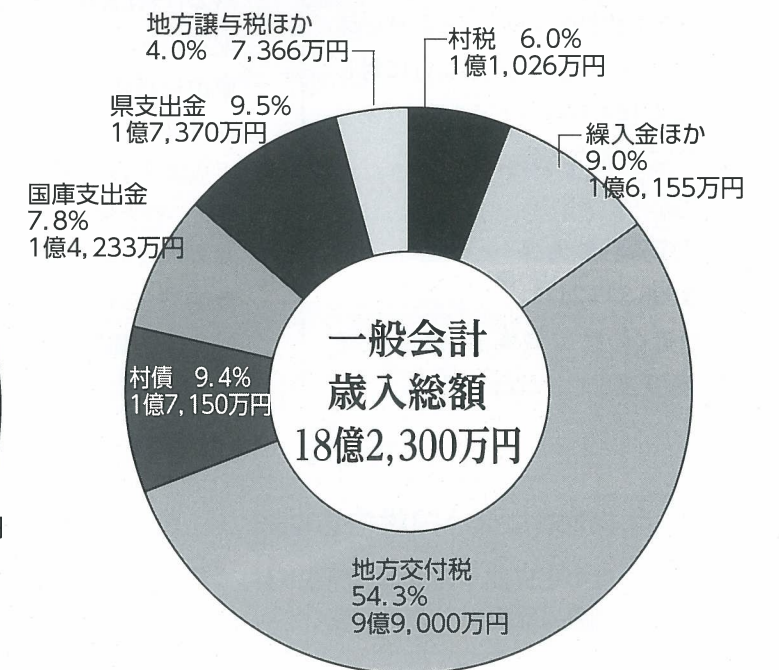
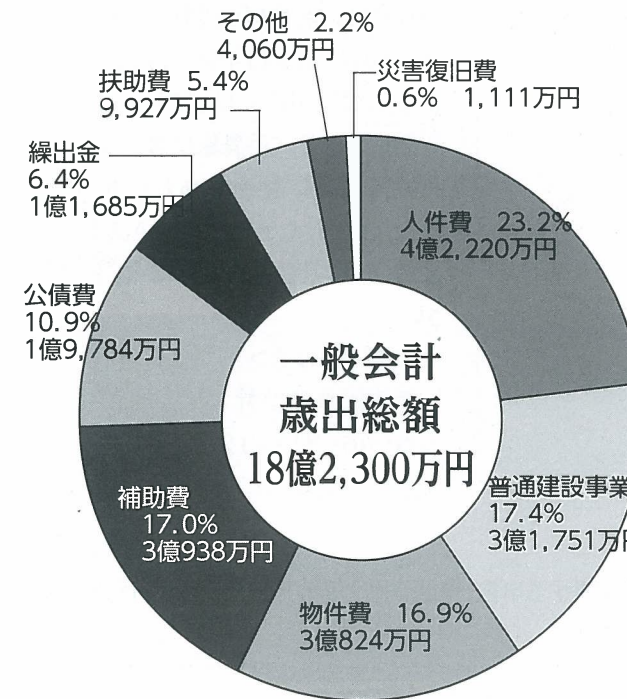
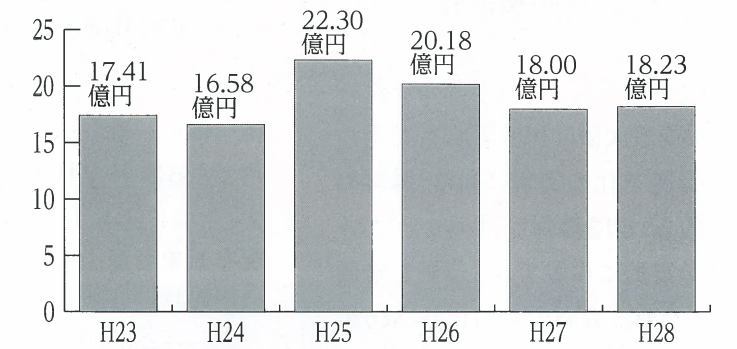
平成28年度当初予算の概要をお知らせいたします。

総務課財政係 Tel.25-2211

◆当初予算の概要

会計名	予算額
一般会計	18億2,300万円
特別会計	
国民健康保険	2億7,430万円
後期高齢者医療	2,420万円
介護保険	3億647万円
診療所事業	6,940万円
簡易水道事業	3,800万円
風力発電事業	1,500万円

◆一般会計当初予算額の推移



【性質別グラフ】

当初予算で計上している主な事業等

- ①コミュニティバス運行(昨年度の試験運行の結果、利用者も多く好評のため引き続き運行) 316万円
- ②小さな拠点構想作成(医療、買物、金融等の生活サービスや地域活動の小さな拠点構想を作成し事業化を目指します) 160万円
- ③定住促進のための公営住宅整備(片俣団地に2戸の住宅を整備) 4,950万円
- ④村道改良、舗装補修工事 1億5,129万円
- ⑤県道の道路除草作業を県から受託するとともに、村道と併せ2回の除草作業を実施 960万円

一般会計の当初予算は、前年度と比較して2,300万円増加(1.3%)しました。

歳入を大きく分類すると、村の自主的な収入「自主財源」と、国や県及びその他機関等の意思決定に基づく収入「依存財源」に分けられます。村の自主財源は収入全体の12%と低く、国の交付税等に頼った収入となっています。

歳出では、村の総合振興計画で定めてある「ヒゴタイの里住んでみたいむらづくり」を推進するため、本年度は、上記の事業を中心に予算を配分いたしました。

産山ならではの名刺をつくらう!

産山村のPRのため、村の風景を切り取った名刺の台紙データを作りました。村民の皆さんならどなたでもご利用可能です。この機会に、ぜひ名刺を作ってみませんか。詳しくは、村企画振興課にお問い合わせ下さい。※デザインのデータ提供を村で行い、印刷は個人負担になります。

企画振興課 ☎25-2211



※紹介した写真は一部です。

むらのわだい



子どもたちの夢が実現 3/26(土)

～うぶやま天文台～

うぶやまファームビレッジに「うぶやま天文台」が設置され、3月26日に産山小・中学校でJAXA宇宙科学研究所の佐藤毅彦教授・津田雄一准教授を招いての記念講演が行われました。

5年前の「子ども議会」で、中学生から「産山のきれいな星空を多くの人に見てもらいたい」と提案されたことをきっかけに計画が進められ、平成28年3月に実現しました。

当日の夜には初の天体観測会も行われ、子ども達は「木星の縞模様が見えた!」と興奮した様子でした。※地震の影響により、現在は休台しています。再開については未定ですが、決まり次第村ホームページにてご案内します。



We have a dream! 4/11(月)

～産山小・中学校合同入学式～

産山小・中学校の入学式が行われ、小学生10名、中学生11名が入学しました。笑顔で入場した新入生達も、式が始まると真剣な表情で先生方の話を聞いていました。

4月に産山小・中学校に赴任してきた河津伸哉小学校長は、生徒ひとりひとりを見つめて「将来に向けての夢を持ちましょう。自分や友だち良いところを見つけよう」と伝えました。新入生代表の西澤利樹君は「ヒゴタイ交流が楽しみで、会話ができるように英語を頑張りたい」と中学校生活での決意を述べました。



【お詫び】

地震の影響により、発行が遅れましたことをお詫び申し上げます。

5月は特別号として、「熊本地震」についての内容を主に取り上げています。ご理解、ご了承ください。